

私立大学図書館協会東地区部会研究部
2010年度第1回運営委員・研究分科会代表者合同会議議事録

日時：2010年5月21日（金）15：00～16：40

場所：関東学院大学 KGU 関内メディアセンター
（横浜メディア・ビジネスセンタービル8階）

出席者：研究分科会代表者

〔分類〕藤倉恵一（文教大学）

〔逐次刊行物〕横山友紀（三智子）（大東文化大学）

副代表：三上 彰（桜美林大学）

〔パブリック・サービス〕加藤庸介（文化女子大学）

〔レファレンス〕鈴木 学（日本女子大学） 副代表：小倉宇思（武蔵大学）

〔理工学〕内山光子（日本大学理工学部）

〔西洋古版本〕山岸拓郎（専修大学）

会計・システム担当：岡田勢一郎（共立女子大学）

〔和漢古典籍〕鶴田香織（大東文化大学）副代表：生田陽子（学習院女子大学）

〔情報リテラシー教育〕林 真紀（東京都市大学）

〔L-ラーニング学習支援システム〕小田切夕子（麻布大学）

研究部運営委員

伊藤富士子（東京農業大学）、伊藤義裕（青山学院大学）

角田浩子（慶應義塾大学）、川北友美（帝京大学）、

菊地秀明（跡見学園女子大学）、久世泰子（東京経済大学）、

矢野巧仁（関東学院大学）

（事務局）宮川良男、泉宏紀、小林愛（研究部担当理事校・東京理科大学）

欠席者：研究部運営委員

金子和代（早稲田大学）

会議に先立ち、出席者の自己紹介があった。

議題：

1. 研究分科会の廃止・休会について

研究部担当理事校から、2010/2011年度研究分科会会員の更新に係り、相互協力研究分科会（2008/2009年度は休会）が廃止、また、企画広報研究分科会（2009年度から休会）及び図書館運営戦略研究分科会が休会となった旨の報告があり、了承した。

2. 2010年度研究部活動計画（案）及び予算（案）について

研究部担当理事校から「2010年度研究部活動計画（案）」（資料1-1）及び「2010年度研究部予算（案）」（資料1-2）をもとに報告があり、了承した。

3. 2010年度研究分科会の活動計画について

各分科会代表者から「2010年度研究分科会活動計画書」（資料2-1～10）をもとに報告があり、了承した。

4. 2010 年度研究会（交流会）について

研究部担当理事校から「2010 年度研究会（交流会）開催計画」（資料 3）をもとに次のとおり報告説明があり、了承した。

- ・ 11 月 12 日（金）に慶應義塾大学三田キャンパスで開催すること。
- ・ 前回同様に、講演会、全研究分科会による中間報告（各 5 分）、意見交換会を行うこと。
- ・ 今回は、紙媒体での資料配付は行わず、パワーポイントの発表物は各研究分科会のホームページに掲載すること。

5. 研究分科会マニュアル 2010 年度版について

研究部担当理事校から「研究分科会マニュアル 2010 年度版」（資料 4）をもとに、特に注意すべき事項を中心に説明があった。

6. 分科会関連業務の分担について

研究部担当理事校から「分科会関連業務の分担について」（資料 5）をもとに、報告があり、了承した。

7. 協会ホームページについて

研究部担当理事校から「WWW情報資源提供サービスの申請手順」（資料 6）をもとに説明があった。

8. 2010 年度私立大学図書館協会スケジュールについて

研究部担当理事校から「2010 年度私立大学図書館協会スケジュール」（資料 7）をもとに報告があり、了承した。

9. 運営上の諸問題について

研究部担当理事校から資料 8 をもとに、3 研究分科会から書面による提出提案があった旨の提案説明があり、引き続き各代表者等による意見交換が行われた。

【大要】

- ・ 研究分科会活動への出張手続用「派遣要請書（研究部担当理事校名）」に係る質問等については、研究部担当理事校から説明があり、了承した。
- ・ 研究分科会の予算・通帳管理の問題点については、他の研究分科会から対応や意見が述べられ、代表者が交代した時点で通帳も作り直すのが望ましいとの結論に至った。
- ・ L-ラーニング学習支援システム研究分科会からの問題点うち、(1)他の研究分科会と連携して研究活動を行うこと、については研究分科会間の合意があれば問題ないものとし、(2)年度途中で休会になった場合における契約中のレンタルサーバの取り扱いについては、代表者から詳しい説明を受けて研究部で検討することとした。

10. その他

「2010 年度研究分科会代表者名簿」（資料 9）の確認がなされた。

以上